

2022年5月20日

芝山町と山万(株)・光陽(株)の共同企業体が

芝山町田園型居住地創出拠点整備事業に係る基本協定書を締結  
～成田空港の更なる機能強化に伴う芝山町の官民連携住宅地整備事業～

千葉県佐倉市ユーカーが丘地区を開発する街づくり企業・山万株式会社(代表取締役嶋田哲夫、以下「山万」)は、芝山町がその都市計画マスタープランにおいて定めた「田園型居住地創出拠点(川津場地区)」の開発事業計画に係る基本協定書を締結いたしました。



▲基本協定書締結式

これにより、山万は事業予定者として、事業予定地の土地の取得から開発計画の策定を行い、その後宅地造成工事を行い、2025年から宅地及び建売分譲を予定しております。



▲締結書に署名をする芝山町麻生町長(左)と山万嶋田(右)

本地区では、農業をテーマに、農業に興味のある方々が住み、コミュニティを形成していくことができる場を創出していきます。そのために、家庭菜園スペースを設けた一戸建て住宅や賃貸住宅の整備、農業をテーマにテナントの誘致などをしていくことを検討しています。



▲締結式参列者一同

一戸建ては、高品質で安心な住宅を提供していき、統一感のある街並みを形成すると共に、本地区内に整備する集会施設や公園などを拠点に、地域の就農者との交流や地元企業・団体、地元農家、芝山町、当社グループが連携を図り、コミュニティ形成を行っていくことで、芝山町の農業の担い手や労働力の確保にも繋げていけるよう取り組んでいきます。

#### 【「田園型居住地創出拠点（川津場地区）」の開発事業計画について】

##### <芝山町>

- ・人口：6,948人（R4.5.1現在）
- ・面積：43.24 km<sup>2</sup>
- ・基幹産業：農業

##### <事業計画地>

- ・所在：山武郡芝山町岩山 2301 番地-1 他
- ・面積：約 4.1ha
- ・現況：住宅、農地（畑）、水路
- ・主要用途：一戸建て住宅地、賃貸住宅地、商業用地
- ・計画戸数：120戸程度（予定）
- ・分譲時期：2025年度（予定）





▲開発イメージ

**【参考：「ユーカリが丘」概要】**

1971年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する総開発面積 250ha（計画総人口約 3 万人）のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した新環境都市」を目指し、京成本線ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩 10 分圏内に展開される一戸建平面開発を行っています。（2022 年 4 月末現在人口：18,846 人、世帯数：7,829 世帯）

本件に関するお問合せ先

山万株式会社 経営本部（担当：藤原）

電話：043-468-6381

ユーカリが丘公式タウンポータルサイト：<http://town.yukarigaoka.jp/>